

団体名		株式会社エフエムむさしの				
事業	指標名	出演ゲスト数			目標値	600人（組）
	過去の実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	（過去の実績についての説明）	
	（単位： ）	-	-	-	平成25～令和元年度に同様の指標を設定しており、509～612人の実績である。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針（平成21年2月改正）の具体的な取組の該当項目			(2) 事業評価の導入と事務事業の見直し		
	設定理由等	コミュニティFMの原点に立ち返り、ラジオの特性である出演者の生の声を届ける機能を活かし、地域に関わる多様な出演者を紹介することにより放送におけるコミュニティ機能の活用を推進していく。こうした視点から、改めて出演ゲスト数を指標に定め、コミュニティFMとしての位置付けを高めていく。加えて、出演者のSNS等による情報発信により、むさしのFMのさらなる認知度の向上に努める。				
業	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝、昼、夕方の生放送番組において、電話収録等も含めたゲストとのトークコーナーを整備し、幅広い分野からのゲスト出演を図る。</li> <li>・ゲスト出演者のX(旧Twitter)と連動するなど、むさしのFMのさらなる認知度の向上に努める。</li> </ul>				
	指標名	新規出稿			目標値	3,000千円
	過去の実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	（過去の実績についての説明）	
	（単位：千円）	3,442	2,989	2,383	令和元・2年度は環境省からの補助金があったが、これを除くと、この5年間の新規出稿は1,730千円～3,442千円の範囲である。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針（平成21年2月改正）の具体的な取組の該当項目			(1) 経営健全性の確保		
設定理由等	新規スポンサーを獲得することにより、多様なニーズに応え、また、経営の自律性の確保を図るため指標として設定する。令和元～5年度の新規出稿は環境省補助金を除き平均2,634千円であることから、コロナ禍からの回復も鑑み、目標値の設定を行った。					
財務	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ等による継続的な広告活動</li> <li>・市内商業者への情報提供</li> <li>・スポンサーサービス</li> <li>・全国配信に向けた番組制作・配信会社との連携</li> </ul>				
	指標名	開局30周年を契機とした中期的ビジョンの策定			目標値	ビジョン策定
	過去の実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	（過去の実績についての説明）	
	（単位： ）	-	-	-		
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針（平成21年2月改正）の具体的な取組の該当項目			(1) 経営健全性の確保、(2) 事業評価の導入と事務事業の見直し、(4) 団体職員の人材育成と財政基盤の強化		
設定理由等	むさしのFMは平成7年に開局し、令和6年度中の令和7年3月に30周年を迎える。今後の経営・運営等に向けたビジョンの再確認を行い、30周年以降の社員の意識啓発、事業運営に活かしていく。					
内部管理	取組内容	全社員参加によるビジョン検討、関係者ヒアリング、取締役会による協議等を経て策定していく。				